



# 駒場の丘

【教育目標】  
自ら学び 新しい時代を拓き  
心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第11号 R5.1.20(金)  
文責：長山

## 3学期スタート 自慢を大きなものに

保護者の皆様には、よい新年を迎えられたことと存じます。旧年中は本校の教育諸活動へのご理解とご協力、大変ありがとうございました。今年もよろしくお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染症第8波が続く中ですが、元気な子ども達の笑顔を見ることができ、明るい声を聴くことができホッとしております。

さて、始業式は社会情勢を鑑み Teams を使ってオンラインで行いました。その中で次のような話をしました。私たちの自慢の一つとしてがんばっている「思いやり算」について改めて話しました。それは、「かける 言葉をかける」ことについてです。「ありがとう」という言葉は、言う方も言われた方も「温かい気持ち」になります。言葉は気持ちを伝えたい相手や思いによって変わります。時には、けんかになってしまい嫌な言葉になってしまうこともあります。やりたくない時や嫌なことがあった時には、「どうせ」とか「だって」という言葉を使ってしまうこともあります。しかし、「ありがとう」のように言葉は自分の思いを届け相手と分かり合うため、相手と気持ちよく付き合うために使うことができます。「どちらのことはかけたいと思いますか。」と子ども達に問いかけました。言葉を大切にしたい3学期にするために「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「うれしい」という相手も自分も温かい気持ちになる言葉をこれまで以上に使いたいものです。どうしてもいやな気持ちの時には、ゆっくりと自分の気持ちを伝えたり、どうしたらうまくいきそうなのかを話し合ったりしながらみんなで少しずつ成長していきたいということをお話しました。

少ない日数ではありますが、感染症対策を徹底しながら、実り多い1年となるよう教育活動を進めてまいります。今後ともご支援とご協力をお願いいたします。



### 【ようこそ千厩小学校へ】

うれしいお知らせです。3学期から、新しい友達が増えました。5年生です。一日も早く、千厩小学校での生活に慣れ、たくさんの友達と交流を深めてほしいですね。

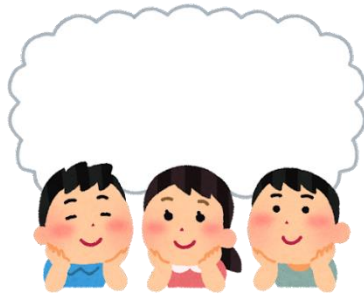


### 児童の作文より抜粋

三学期にがんばりたいことは二つあります。一つ目は家庭学習です。理由は、中学校に向けて国語や算数の知識を蓄え、中学校に行っても遅れないようにしたいからです。

二つ目にがんばりたいことは積極的に体を動かすことです。理由は、1学期や2学期では、外に出てあまり身体を動かすことができず、体力づくりをすることができませんでした。3学期は、1学期や2学期の分まで体を動かして体力づくりをしたいです。





# 学年末に向けて！

今週から本格的に学習活動がスタートしました。各学年・学級では落ち着いて授業に臨む姿が見えます。それぞれが目標を立てて取り組む様子も見えます。いいスタートが切れたと思っています。

各学級では、新しい班編成をしたり、学級組織や係活動を編成し直したりして学級生活を向上させようとしています。2学期ま

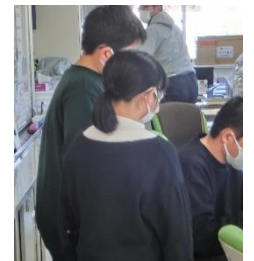
での生活を振り返り、どんなことをすれば自分たちの生活が楽しくなるか、どんなことがみんなのためになるのかということ学年にに応じて考えながら話し合っている様子が見えました。

学校では、なぜこのようなことをするのでしょうか。それは、責任ある大人になるための社会性と心をコントロールするスキルを身に付けた人になって欲しいという目的があります。このような力を身に付けられるような体験を繰り返すことで、子どもが自分なりに考え、感じ、行動することができるようになっていきます。体験を繰り返す中には、失敗することや気持ちが向かないこともあるともいます。ただ、そのような自分に気づき、向き合いながらどうあるべきかを考え、行動していくことこそが大切だと考えています。

時には悩み、苦しむこともあるかもしれません。そのような時には、子どもの思いを聴いていただき、ともに考え、「十分にできる力があるよ」と話していただければと思います。



【学習に集中】



【縦割りそうじの打ち合わせ】

## ある日の出来事から・・・

### ① 低学年のエピソード



ろう下で会ったときに冬休みの思い出話を話してくれました。「〇〇のおばあちゃんの家に行って泊ってきました。」「〇〇に行ってきました。」「〇〇に会いました。」と昨年の冬や夏休みとは違った出かけたり、親戚等と会ったりした話をたくさん聞き、これまでとは違った生活の変化を感じました。保護者の皆様には対策をしっかり講じながら、経験の場を作っただきありがたいと思っております。

### ② 中学年のエピソード

昨年から続けている「校長先生からの挑戦状」。冬休みには「もし、やってみなければ」と作りました。以前のプリントは下の方の棚にあります。休み明け早速ポストの中には、解いたプリントが入っていました。今週月曜日には「今日の帰りに、持って帰ります。」という声も聞かれました。自分からやってみる意欲を大切にしたいと思っています。また、少しでもできる喜びにつながるよう続けていきたいと思っています。

### ③ 高学年のエピソード

今年はスキーやスノーボードの話をよく聞くようになりました。冬休みに〇〇スキー場に行って滑ってきました。温泉にも入りました。今度〇〇スキー場に行きます。ナイターで滑る予定です。という声が増えたように思います。雪国だからこそ冬の体験が出来ることは、いいですね。

来週からは、学年ごとのスケート教室がはじまります。

